

第 11 回
地域に飛び出す公務員を
応援する首長連合サミット
in 宮崎県木城町



と き：2022年5月28日(土)13:00～17:20

ところ：宮崎県木城町（現地&オンライン）

プログラム

13:00 開会挨拶

代表（ビデオメッセージ）	阿部 守一	長野県知事
開催地首長	半渡 英俊	宮崎県木城町長
首長連合提唱者	椎川 忍	一般財団法人地域活性化センター理事長
ビデオレター	河野 俊嗣	宮崎県知事

13:15 木城町紹介・出席首長紹介

13:35 地域に飛び出した公務員トーク

◆山田 崇 氏

株式会社ドコモ gacco 企画戦略部 部長

（元長野県塩尻市 企画政策部官民連携推進課）

◆原田 翔 氏

京都府京丹後市 政策企画課空き家再生推進担当 ふるさと創生職員

14:15 休憩

14:25 首長意見交換ワークショップ

15:25 ワークショップ結果発表

15:40 トークセッション・質疑応答

16:00 休憩

16:10 首長会議

17:15 閉会

参加首長一覧

現地参加

北海道東神楽町長	山本 進
山形県南陽市長	白岩 孝夫
東京都中野区長	酒井 直人
岐阜県飛騨市長	都竹 淳也
兵庫県朝来市副市長	天野 修二
宮崎県木城町長	半渡 英俊

オンライン参加

福島県棚倉町長	湯座 一平
群馬県桐生市長	荒木 恵司
石川県小松市長	宮橋 勝栄

目次

◆ 地域に飛び出した公務員トーク 登壇者-----	4
◆ 首長会議 -----	5
◆ 欠席首長からのメッセージ -----	6
◆ 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合「三ツ星首長の基準」 -----	12
◆ 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合の概要 -----	13
◆ 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合のお約束 -----	17
◆ 地域に飛び出す公務員を応援する施策 調査結果-----	別冊

地域に飛び出した公務員トーク 登壇者プロフィール

山田 崇（やまだ たかし）さん

株式会社ドコモ gacco 企画戦略部 部長

（元長野県塩尻市 企画政策部官民連携推進課課長補佐兼官民連携推進係長）

「地域に飛び出す公務員アワード 2013」大賞 受賞者



1975 年塩尻市生まれ。千葉大学工学部応用化学科卒業
空き家プロジェクト nanoda 代表／内閣府 地域活性化伝道
師／信州大学 キャリア教育・サポートセンター 特任准教授
（教育・産学官地域連携）ローカルイノベーター養成コース/
地域ブランド実践ゼミ

「地域の課題を想像でとらえるのではなく、実際に現場に
身を置いてみないと商店街の現状・課題はわからない」と
空き家を活用したプロジェクト「nanoda(なのだ)」を
2012 年 4 月よりスタート。

TEDx Saku でのトーク「元ナンパ師の市職員が挑戦する、
すごく真面目でナンパな『地域活性化』の取り組み」が話題
に。

原田 翔（はらだ しょう）さん

京都府京丹後市 政策企画課空き家再生推進担当 ふるさと創生職員

地方公務員アワード 2021（株式会社ホルグ主催）受賞



2013 年に長岡京市入庁、2021 年に京丹後市役所の任
期付き職員に転職。自身が運営する YouTube チャンネ
ルは、全国の 20 代～30 代前半の公務員に支持を受け
る。また、議員や公務員に向けた動画講座は分かりや
すくためになると評判。

首長サミット(首長会議) 16:15~17:15

【出席者】

コーディネーター 代表代行 都竹 淳也 岐阜県飛騨市長

現地参加

オンライン参加

北海道東神楽町長	山本 進	福島県棚倉町長	湯座 一平
山形県南陽市長	白岩 孝夫	石川県小松市長	宮橋 勝栄
東京都中野区長	酒井 直人		
岐阜県飛騨市長	都竹 淳也		
兵庫県朝来市副市長	天野 修二		
宮崎県木城町長	半渡 英俊		

【議題】

(1) 地域に飛び出す公務員を増やすための新たな取組

当首長連合が地域に飛び出す公務員を増やす方策の一つとして、各自治体における副業制度の普及啓発を目的として 2018 年に「望ましい『公務員の福業』ガイドライン」を作成した。これより 4 年余りが経過したが、その後の各自治体における副業制度の取組状況や、副業制度以外の公務員が地域に飛び出しやすくするための各自治体の施策について、参加首長の皆さんより紹介いただき意見交換を行う。

(2) 人材の流動化に合わせた新たな人事制度のあり方

現在、多くの自治体において将来を嘱望する若手をはじめとする職員が、民間企業や国家公務員、他自治体への転職、あるいは起業するために退職するケースが増加していると言われるが、実際、各自治体において、どのような状況なのか参加首長の皆さんに確認する。加えて、今後、人口減少に伴う労働力不足や人の流動化がより一層進展することが想定される中で、優秀な人材の確保が各自治体の重要課題となってくると思われることから、これまでの終身雇用を前提とした公務員制度を飛び出したゲストスピーカー 2 名による事例報告を踏まえ、採用や人材育成など、こうした時代の変化に合わせた新たな人事制度のあり方について、参加首長の皆さんより各自治体の取組状況や地方公務員法制の改正の必要性についてお話しいただき意見交換を行う。

(3) 「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」の今後のあり方について

令和 3 年 3 月に発足から節目となる 10 年を迎え、新たに加入する首長がいる反面、退会する首長もあらわれている状況の中で、改めて当連合の存在意義や活動のあり方を問い直す時期を迎えている。今後、当連合の趣旨に賛同し加入する首長を増やすとともに、活動の更なる充実を図るため、参加首長の皆さんより、当連合の果たすべき役割や活性化に向けた活動の方向性などについてお話しいただき意見交換を行う。

欠席首長からのメッセージ

(以下、敬称略)

■北海道釧路市長 蝦名 大也

自治体職員は、地域の様々な課題の解決に向けて、挑み続け挫折を味わっても、どこかに勝機が生まれることを確信して、市民とともに前に進んでいくことが大切だと考えています。市民・団体・企業とタッグを組んだ取組を増やしていくために、プラス作用の裏に存在するマイナス作用を恐れることなく、地域に飛び出す公務員をこれからも応援していきます。

■山形県山形市長 佐藤 孝弘

昨今のコロナ禍において地域活動・市民活動が大幅に制限され、地方自治体と住民との関わり方に大きな変化が生じております。そのような中、地域と関わり、住民の考えを肌で感じ、その視点を持って行政課題に向き合う公務員の存在は重要であり、それを後押しするこのたびのサミットは大変意義深いものです。

この機会に、地域に飛び出す公務員とそれを応援する首長の皆様の輪が一層広がりますようお願い申し上げます。

■栃木県栃木市長 大川 秀子

サミット開催を心からお祝い申し上げます。

栃木市では、職員も個性を生かし、「志」を高く持ち、地域で『自分の夢』を、そして市民の方と連携・協働して『市民の夢』も叶えることができるまちを目指しています。

「百聞は一見に如かず」、地域に飛び出す前向きな一步が、「明日への希望」となります。そこで得られた様々な経験や知識が、栃木市の政策にも活かされると信じております。地域に飛び出す公務員を応援しています！

■埼玉県さいたま市長 清水 勇人

さいたま市は昨年、誕生から20年を迎え、市民の皆様と共に未来に向かって新たな一步を踏み出しました。そして、この大きな節目の年に、市民の皆様の思いを込めた市民憲章を制定し、5月1日を市民の日と決めました。

人口減少や超高齢化の波が到来する中、職員の地域活動の重要性は年々高まっています。本サミットを通じ、地域に飛び出す公務員を応援する輪がさらに広がっていくことを大いに期待しています。

■埼玉県秩父市長 北堀 篤

「第11回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町」が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

私は、日頃より職員に対し、現場に直接行き課題を解決していく「現場主義」に取り組むよう指示しています。今後も「市民目線で開かれた市政運営」を目指し、日々尽力してまいります。

本日のサミットが、地域に飛び出す公務員の今後益々の活躍につながる有意義なものになりますことをお祈りいたしております。

■埼玉県本庄市長 吉田 信解

「第11回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町」がここに盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、開催にご尽力いただきました皆様方に深く感謝を申し上げます。

残念ながら、今回は出席が叶いませんでしたが、常に困難に立ち向かい、住民に寄り添いながら日々奮闘される公務員の皆さんを全力で応援します。

より良き未来のためにチャレンジを続けてまいりましょう。

■千葉県四街道市長 鈴木 陽介

「第11回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町」のご盛会を心からお慶び申し上げます。

次回こそは現地で皆様と交流し、未来に向けた街づくりについて熱く議論させていただきたいです。ともに市民の幸せを追求し、社会に働きかける先進的な自治体を創ってまいりましょう！

■千葉県酒々井町長 小坂 泰久

「第11回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町」の開催を心よりお祝い申し上げます。近年、新型コロナウイルスの影響により地域のつながりは希薄化し、難しい社会環境が続いていますが、そのような時代こそ、公務員も一住民として地域に入り、コミュニケーションを図ることが重要であると考えています。本サミットのご盛会と、全国の地域に飛び出す公務員の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

■千葉県栄町長 橋本 浩

「第11回地域に飛び出す公務員を応援する首相連合サミット」の開催を心からお祝い申し上げます。

少子高齢化が進む現代において、公務員が職場を飛び出し、地域の活動に積極的に参加することは、大変意義深いものと考えており、当町においても、職員が地域活動に取り組む「地区ボランティア制」を導入することで、地域との協働を推進しているところです。

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動が困難な場面もあるとは思いますが、この局面を乗り越え、公務員の活動の輪がさらに広がっていくことを期待しております。

結びに、本日の首相連合サミットのご盛会と、皆さまの今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

■山梨県北杜市長 上村 英司

本市では、官民連携による市政運営に力を入れており、企業や地元住民の方々と協働する中で、子どもが賑い、誰もが幸せを実感できるまちを目指したまちづくりを進めています。

公務員の皆様には、ぜひ積極的に地域に出て、地域住民と交流を深めるとともに、人と人とのつながりを大切にし、地域と行政をつなぐ橋渡し役となっていきたいと思っています。

本日のサミットが皆様にとって実り多きものとなりますよう、ご期待申し上げます。

■長野県大町市長 牛越 徹

第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町の開催、誠におめでとうございます。このサミットが、住民に寄り添った自治体運営にいつそう寄与されることを心より願っております。

■岐阜県岐阜市長 柴橋 正直

「第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」の開催を心からお祝い申し上げます。新型コロナウイルス感染症の流行が長期化する中、様々な行事が見直され、地域のつながりを保つことが困難になっています。このような時こそ、自治体職員の皆様が地域に飛び出し、地域とのつながりを持続する活動を行うことが重要です。

本サミットが有意義で実り多きものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。

■愛知県大府市長 岡村 秀人

第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町の開催を心からお祝い申し上げます。

「知は現場にあり」と言います。本市では職員が積極的に地域に飛び出し、自らが市民の役割を担い地域目線を獲得することで、常識にとらわれない新しい発想を生み出し、地域課題の解決に繋げていくことを目指しております。

本日のサミット開催によって、一人でも多くの公務員が地域に飛び出して行くことを期待しております。

■愛知県高浜市長 吉岡 初浩

『第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット』のご盛会を心よりお慶び申し上げます。

コロナ禍において、人と人との関わり方が見直されるようになっておりますが、公務員にとって、地域が「人と情報の宝箱」であることには変わりはありません。

本日ご参加の皆さんが、本サミットをきっかけとし、より良い地域づくりのため、地域に飛び出し、地域の一員として、ますますご活躍されますことを心から祈念いたします。

■愛知県岩倉市長 久保田 桂朗

第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットの開催を心からお祝い申し上げますとともに、本サミットの開催に向け、ご尽力された関係者のみなさまに心から敬意を表します。

出席が叶わず大変残念ではありますが、本サミットを通じて自治体職員の皆様が、地域のリーダーとして、それぞれの新たな活動に取り組まれることを心から期待しています。

サミットのご盛会と関係者の皆様の更なるご活躍を心からお祈り申し上げます。

■滋賀県知事 三日月 大造

第11回首長連合サミットの開催を心からお喜び申し上げます。

滋賀県では、びわ湖を真ん中にみんなで助け、支え合い、未来のことを考えて取り組む「シガリズム」の中で、「人」だけでなく、「社会・経済」「自然」全ての面で充足した本当の意味での『健康しが』の実現に向けて取り組んでいます。

コロナ禍においても、地域に飛び出し様々な活動が続ける全国各地の公務員の皆さんを、大変心強く感じています。一緒に頑張りましょう！

■大阪府富田林市長 吉村 善美

第11回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町」のご盛會を、心よりお祝い申し上げます。

本サミットを契機といたしまして、一人でも多くの公務員が地域に飛び出し、住民との協働・新しい公共の実現・住民自治のパートナーとして活躍されることを期待しております。

結びに、皆さまの更なるご活躍と本日のサミットが実り多いものとなることをお祈り申し上げます。メッセージとさせていただきます。

■大阪府東大阪市長 野田 義和

地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットが開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

職員が率先して、地域に飛び出すことができる環境は重要であり、地域の担い手として地域とともに成長することができる「地域に飛び出す公務員」を今後とも応援します。

結びに、貴連合の今後益々のご活躍とともに、本日ご参会の皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたします。

■兵庫県西脇市長 片山 象三

サミットが開催されますことを心よりお喜び申し上げます。コロナ禍で地域に飛び出しにくい状況が続いていますが、本市では「現場・スピード・連携」をキーワードに、地域の皆さんと共に活躍できる環境づくりに取り組んでいます。「飛び公」の皆さまの活動が今後も地域の活力となり更に活動の輪が広がり、様々な経験を通し視野を広げていけるよう応援してまいります。

■兵庫県宍粟市長 福元 晶三

「第11回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町」の開催を心よりお慶び申し上げます。地域活動に積極的に参加することにより、地域の魅力や課題など見えてくるものも多いのではないのでしょうか。地域から多くのことを学び、さらに自分を成長させ、行政サービスの向上につなげてほしいと思います。本サミットが実り多きものとなるようご祈念申し上げ、お祝いのメッセージといたします。

■奈良県生駒市長 小紫 雅史

「第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町」の開催を心よりお慶び申し上げます。

公務によりどうしても出席できず申し訳ございませんが、地域に飛び出す活動をさらに進め、次回お話しできることを楽しみにしています。本市も「自治体 3.0 のまちづくり」を実現にむけ、日々市民協働を推進していきます。

皆様が全国の仲間の想いを各地域に持ち帰り、さらにご活躍されることを心よりご祈念申し上げます。

■和歌山県新宮市長 田岡 実千年

誠に申し訳ございませんが、別公務がございますので、欠席させていただきます。第 11 回首長連合サミット in 宮崎県木城町が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。関係各位のご尽力に敬意を表しますとともにご参集の皆様方の今後ますますのご発展とご健勝を心から祈念申し上げます。

■鳥取県知事 平井 伸司

「第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」の開催を心からお祝い申し上げます。

新型コロナを乗り越え、劇的な社会変化に対応するため、我々は今までの「公務員」の衣は打ち捨て、役所以外でも頼りになる人材として、地域に踏み出していくことが求められています。

ぜひ、阿部守一新代表のもとで結束し、この国の改革と活性化の進展を目指して、地域に飛び出す未来型公務員を増やしていきましょう。

■鳥取県米子市長 伊木 隆司

「第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」のご盛會を心からお慶び申し上げます。

地域の担い手が減少していく中、コミュニティを維持していくためには、人と人との繋がりが一層重要となります。そうした中、率先して地域の活動を行う公務員への期待は、益々高まっています。今回のサミットは、コロナ禍によるオンライン開催であっても、熱い議論が交わされ、首長連合として活動の輪が一層広がっていくものと期待いたします。

結びに、本サミットにご参会の皆様様の益々のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

■鳥取県倉吉市長 広田 一恭

第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットが開催されますこと心からお祝い申し上げます。

住民目線の行政を推進するためにも公務員の皆様には、地域住民の一員として自分の住んでいる地域コミュニティの維持、運営に率先して協力し、地域での課題解決に向けた取組を期待いたします。

最後に、皆様のご活躍と本日のサミットが実り多きものとなりますようお祈り申し上げます。

■佐賀県武雄市長 小松 政

「第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 宮崎県木城町」のご盛會を心よりお慶び申し上げます。

職員も一市民、自分たちのまち、住みよいまちは自分たちの力で作っていくという高い志を職員に期待しています。

そして、本日お集まりの同志で思いを共有し、様々なアイデアを共鳴しあうことで、地域から素晴らしい情報が発信されること、各々のまちづくりに繋がっていくこと、皆様の今後益々の活躍につながる有意義なサミットとなりますことを、心よりお祈りいたします。

■佐賀県小城市長 江里口 秀次

第 11 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットの開催誠にありがとうございます。

日頃から、地域活動や団体活動に積極的に関わり、その中で活躍されている職員の皆様に、心から敬意を表します。

これからも、地域に飛び出し「地域を学ぶ」、「地域の人から学ぶ」人材が増えていくことを切に願っております。

関係各位の皆様の御健勝と御多幸を心よりお祈り申し上げます。

■長崎県知事 大石 賢吾

「第 11 回地域の飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」の開催を心からお祝い申し上げます。

本県では、日頃から地域活動や地域の皆様との対話を通して「現場主義に基づき関係者とビジョンを共有しながら実現していく職員」の育成を進めており、今後も首長連合の皆様とともに、地域に飛び出す公務員の活動を応援いたします。

関係者の皆様の益々のご活躍と各地域の発展を心から祈念しメッセージいたします。

地域に飛び出す公務員を応援する首長連合

三ツ星首長の基準

その1

首長も一住民である。首長自身が「地域活動をやっていますか」と尋ねられて「はい」と元気よく返事できること。

その2

職員に公務とは別にプラスワンで一住民として役所を飛び出して地域でのさまざまな活動を行うことをすすめている（呼びかけている）こと。

その3

職員自身が一住民として役所を飛び出して地域でのさまざまな活動をやっている動きが見えること

「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」の概要

<http://tobidasu-rengo.com/wp/>

【設立趣旨】

公務員が自分の時間を活用して、一国民、一地域住民として、職場や家庭における役割に加え、プラスワンとして、社会貢献活動、地域づくり活動、自治会、PTA、消防団、NPO 法人などの活動に参画することは、国民、地域住民と思いを共有し、ひいては現場の国民目線、住民目線で行政を推進することにつながる。

このことは、公務員のミッションを再確認し、行政のあり方を国民本位、住民本位に変えていくためにきわめて有効であり、新しい公共や住民協働といった行政と国民、住民の間の新たなパートナーシップを構築していくための政策を進めていく上でも重要なことである。

よって、ここに我々は意を同じくする仲間として、地域に飛び出す公務員の活動を応援していくための首長連合を結成し、それぞれの立場で次のような施策を積極的に講じていくことを宣言する。

地域に飛び出す公務員の活動を応援するため、

- 1 首長自らが先頭に立って運動を展開する**
- 2 組織全体で応援できるような方策を講じる**
- 3 その他、あらゆる方策を検討し、実施する**

【設立年月日】 平成 23 年（2011 年）3 月 17 日

【参加首長】（敬称略・順不同） 55名（2022年5月21日現在）

代表:阿部守一（長野県知事）

代表代行：都竹淳也（岐阜県飛騨市長）

	都道府県	市町村	首長氏名		都道府県	市町村	首長氏名
1	北海道	二セコ町	片山 健也	31	滋賀県	栗東市	野村 昌弘
2	北海道	東神楽町	山本 進	32	大阪府	富田林市	吉村 善美
3	北海道	釧路市	蝦名 大也	33	大阪府	東大阪市	野田 義和
4	山形県	南陽市	白岩 孝夫	34	兵庫県	相生市	谷口 芳紀
5	山形県	山形市	佐藤 孝弘	35	兵庫県	西脇市	片山 象三
6	福島県	国見町	引地 真	36	兵庫県	朝来市	藤岡 勇
7	福島県	棚倉町	湯座 一平	37	兵庫県	宍粟市	福元 晶三
8	栃木県	栃木市	大川 秀子	38	奈良県	奈良市	仲川 げん
9	群馬県	桐生市	荒木 恵司	39	奈良県	生駒市	小紫 雅史
10	群馬県	上野村	黒澤 八郎	40	和歌山県	新宮市	田岡 実千年
11	埼玉県	さいたま市	清水 勇人	41	鳥取県		平井 伸治
12	埼玉県	秩父市	北堀 篤	42	鳥取県	倉吉市	広田 一恭
13	埼玉県	本庄市	吉田 信解	43	鳥取県	米子市	伊木 隆司
14	千葉県	四街道市	鈴木 陽介	44	岡山県	真庭市	太田 昇
15	千葉県	酒々井町	小坂 泰久	45	広島県	神石高原町	入江 嘉則
16	千葉県	栄町	橋本 浩	46	愛媛県	西予市	管家 一夫
17	東京都	中野区	酒井 直人	47	高知県	土佐市	板原 啓文
18	山梨県	山梨市	高木 晴雄	48	高知県	須崎市	楠瀬 耕作
19	山梨県	北杜市	上村 英司	49	佐賀県	武雄市	小松 政
20	石川県	小松市	宮橋 勝栄	50	佐賀県	小城市	江里口 秀次
21	長野県		阿部 守一	51	佐賀県	嬉野市	村上 大祐
22	長野県	大町市	牛越 徹	52	長崎県		大石 賢吾
23	岐阜県	関市	尾関 健治	53	長崎県	長崎市	田上 富久
24	岐阜県	飛騨市	都竹 淳也	54	熊本県	合志市	荒木 義行
25	岐阜県	岐阜市	柴橋 正直	55	宮崎県	木城町	半渡 英俊
26	愛知県	高浜市	吉岡 初浩				
27	愛知県	岩倉市	久保田 桂朗				
28	愛知県	大府市	岡村 秀人				
29	三重県	伊賀市	岡本 栄				
30	滋賀県		三日月 大造				

【これまでの活動経過】

1. ホームページ、Facebook による情報発信

●ホームページ <http://tobidasu-rengo.com/wp/>

●Facebook <https://ja-jp.facebook.com/tobidasurengo/>

2011 年 3 月 10 日に首長連合ブログを開設し、連合参加首長のメッセージ、行事の案内等を順次掲載し、情報発信を続けている。⇒ 2018 年 6 月にサイトリニューアル

また、2017 年 6 月に Facebook に首長連合ページを開設し、更なる情報発信に取り組んでいる。

2. 「iJUMP」(時事通信社インターネット行財政情報モニター) への連載

2011 年 7 月より、時事通信社が配信している「iJUMP (アイ・ジャンプ)」(インターネット行財政情報モニター) へ、連合参加首長のコラム等を掲載している。これまでに、以下 9 名のコラム、インタビューを掲載。

(敬称略・掲載順) ◆時事通信社 iJUMP <http://jamp.jiji.com/info/>

- ・多次 勝昭(兵庫県朝来市長) 「地域に飛び出す公務員を応援＝首長連合発足に寄せて」
- ・荒木 義行(熊本県合志市長) 「目指すは『ドラえもん』のような職員づくり」
- ・小坂 泰久(千葉県酒々井町長) 「地域の相談に対応できる『総合職員』を育成」
- ・鈴木 英敬(三重県知事) 「現場感覚磨き、地域に果実を」
- ・白石 勝也(愛媛県松前町長) 「公務員も現場主義を強調」
- ・中村 時広(愛媛県知事) 「職員はどんどん現場に」
- ・鈴木 俊美(栃木県栃木市長) 「強く、やさしく、頼れるまちづくり」
- ・井原 巧(愛媛県四国中央市長) 「公務員と地域住民のつながりが地域の力」
- ・安田 公寛(熊本県天草市長) 「職員は地域のけん引役に」

3. 各自治体の応援施策調査(アンケート)の実施

参加首長に対して、各自治体における職員の地域活動等への応援施策に関するアンケート調査を実施。結果は各年度のサミットにおいて報告。

2011 年度	31 自治体より回答。
2012 年度	47 自治体より回答。
2013 年度	50 自治体より回答。
2014 年度	過去 3 年間の応援施策調査を踏まえ、さらに内容を深く掘り下げて、15 の施策を調査。
2015 年度	「ボランティア休暇等」をテーマに調査を実施し、48 自治体より回答。
2016 年度	「地域に飛び出す活動への評価と人事異動への反映」をテーマに調査を実施し、60 自治体より回答。

2017 年度	「公務員の公共性のある組織での副業」をテーマに調査を実施し、47 自治体より回答。
2018 年度	「公務員の副業」をテーマに調査を実施し、46 自治体より回答。
2019 年度	「公務員の副業ガイドラインの活用」をテーマに調査を実施し、45 自治体より回答。
2020 年度	「公務員の副業ガイドライン」に関連した調査に加え、第 1 回から第 3 回まで実施してきた地域に飛び出す公務員を応援する施策に関する一斉調査を改めて実施し、39 自治体より回答。
2021 年度	「地域に飛び出す公務員を応援する施策と課題」をテーマに調査を実施し、69 自治体（参加首長 39、未参加首長 30）より回答。

4. サミットの開催

連合参加首長が一堂に会して話し合い、交流する場としてサミットを開催している。

- ・第 1 回： 2012 年 1 月 28 日 愛媛県松山市 首長 12 名、他約 100 名参加
- ・第 2 回： 2013 年 1 月 26 日 福島県伊達市 首長 11 名、他約 100 名参加
- ・第 3 回： 2014 年 1 月 25 日 千葉県山武市 首長 9 名、他約 300 名参加
- ・第 4 回： 2014 年 11 月 29 日 兵庫県朝来市 首長 14 名、他約 160 名参加
- ・第 5 回： 2015 年 11 月 22 日 滋賀県湖南市 首長 10 名、他約 100 名参加
- ・第 6 回： 2016 年 1 月 28 日 千葉県酒々井町 首長 19 名、他約 140 名参加
- ・第 7 回： 2017 年 11 月 25 日 北海道東神楽町 首長 10 名、他約 120 名参加
- ・第 8 回： 2018 年 11 月 17 日 岐阜県飛騨市 首長 10 名、他約 100 名参加
- ・第 9 回： 2019 年 11 月 9 日 山形県南陽市 首長 8 名、他約 100 名参加
- ・第 10 回： 2021 年 1 月 16 日 奈良県生駒市 首長 18 名、約 100 名参加
(オンライン)

【事務局】 全国の自治体職員有志 16 名で運営 事務局長：今井 政文（長野県）

(50 音順) ■連絡先：tobidasukk-staff@googlegroups.com

伊藤 洋平（元東京都多摩市） / 今村 陽子（福岡県） / 大橋 志帆（群馬県太田市）

岡野 義広（千葉県酒々井町） / 川津 裕一（滋賀県栗東市） / 後藤 好邦（山形県山形市）

坂田 啓子（佐賀県小城市） / 須山 広周（愛媛県） / 胎中 謙吾（奈良県奈良市）

谷畑 英吾（元滋賀県湖南市） / 谷口 安彦（滋賀県湖南市） / 寺島 直樹（岡山県岡山市）

畑上 あづさ（岐阜県飛騨市） / 幕田 典昭（福島県伊達市）

北澤 淳（長野県事務局）

「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」のお約束

（その１ 呼び方）

この会は、「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」（以下「首長連合」という。）と呼びます。

（その２ 設立の思い）

首長連合は、公務とは別にプラスワンで、一住民として役所を飛び出して地域でのさまざまな活動を行う公務員（以下「飛び出す公務員」という。）を応援するために設立しました。住民との協働（又は新しい公共）の実現を目指して。飛び出す公務員として活動をしていると、時として（又はしばしば）なんとなく居づらい思いをしたりして、自分はおかしなことをしてるんじゃないだろうか、と思うことがあります。そういうときに職場に理解ある上司がいてくれればとても大きな支えになります。それが自分の任命権者である知事や市町村長であればなお力強いものがあると思います。こんな私でもお役にたてるのであればその飛び出す公務員を応援しよう、という首長は、ある意味めずらしいのかもしれない。飛び出す公務員は正しい！そしてその人たちを応援しようという自分たちはもっと正しい、と信じる首長が集まってそれぞれの地域で行動しよう、というのが首長連合設立の思いです。

（その３ 加入の条件）

次の３箇条を地元住民に約束し、事務局に「首長連合に参加する」旨の意志を伝えます。

- （１）設立の思いにこころから共鳴すること
- （２）首長連合の活動を積極的且つ継続的に情報発信すること
- （３）飛び出す公務員に対して、具体的かつ適切な応援施策を実施すること

（その４ 活動の原則）

首長連合はゆるやかなネットワークです。それぞれの首長の責任において、それぞれの地域でその３の加入条件に掲げる活動を行います。

ただし、時々には首長連合として一緒に行動します。何か言いたい場合はどうか代表のところへどうぞ。ただし、こうしたゆるいネットワークの常として代表がなにほどのものであるわけではなく、だからといって、事務局が絶大な支配権を及ぼしているわけでもないことはどうか御了解ください。

ということは、たいていの場合、それぞれの首長の責任と判断において自分で考え自分で行動する、ということになります。意外に大切な原則です。

（その５ 代表）

とはいえ、組織ですので首長連合に代表を置くことにし、初代代表は古川康佐賀県知事とします。後任はその都度決めます。（２代目：平井伸治鳥取県知事 ３代目：鈴木英敬三重県知事 ４代目：阿部守一長野県知事）
また、代表が都合の悪い場合に、代表の役割を担う、代表代行を置くことにし、対応したいと考えており、初代代表代行は谷畑湖南市長とします。後任はその都度決めます。（２代目：都竹淳也岐阜県飛騨市長）

（その６ 事務局）

代表は首長ですが首長というのは自分だけではいろんなことができません。そこでお世話をする事務局を置くことにします。その中に１名事務局長をおき、代表が選びます。
事務局長だけでは頼りないので全国の熱い職員にも事務局員をお願いすることになっています。自分とこの boss 以外と仕事するのはけっこう新鮮だったりします。あまり気を遣わずにすみませう。

（その７ 共鳴）

首長を引退したとき、選挙で不如意な結果に終わったときは、首長連合から脱退します。
ただし、それぞれが生涯にわたって飛び出す公務員を応援することにします。これは仕事ではなく、生き方への共鳴だから、です。

（付 則）

このお約束にないことや疑義がでてきたときは、「ゆるく」「その都度」「適切に」の三つのキーワードに沿って解決を図ります。